

ハイフォン市人民委員会

ベトナム社会主義共和国

独立-自由-幸福

No: 4715/UBND-VX

新しい状況での COVID-19 予防対策強化

ハイフォン市、2020 年 7 月 25 日

宛先：市内にある各局、各企業、各団体、政治・社会組織及び企業
各区・郡・房・町・村の人民委員会

現在、世界で COVID-19 流行が依然として複雑に変動している。最近、多くの地方省ではベトナムに外国人が不正なルートで入国した後、経過観察・隔離又は、COVID-19 対策の実施を受けることなく国内の各地方省まで移動したことが確認された。特に、ダナン市では市中感染症例が発生した。

COVID-19 予防対策の強化に関する 2020 年 7 月 25 日付 COVID-19 国家指導委員会の指導文書 No3916/CV-BCD を実施し、早期に新感染症例を発見してタイムリーなゾーニング・隔離・治療を行うため、人民委員会は各機関に以下の内容の実施を要請する：

1. 市民が感染地へ移動しないことを勧告する。感染地から戻ってきた場合、健康状態を主導的に監視する。異常な症状がある場合（咳、熱、呼吸困難、胸痛等）迅速な対応策を講じるため、最寄りの保健所へ直ちに通報しなければならない。各局、各企業、各機関の長は、従業員を緊密に管理して、感染地への不急な出張・勉強・見学・旅行を現段階において一時的に中止し、人の多く集まる場所でのマスク着用を勧告する。

2. 各局、各企業、各団体、各地方、各機関：
-2020 年 7 月 18 日以降ダナン市からハイフォン市に戻ってきた幹部、市民、居住者等のリストを急遽把握して、当該者に対して医療申告、自宅待機の案内を行う。
-各機関における感染予防対策システムを確認・修正し、引き続き警戒を高めて、感染予防を適切に行い、問題及び油断が生じないようにする。また複雑な事情が発生した場合には、積極的かつ落ち着いて対応する。

3. 国境部隊指揮部

海の国境、港の入り口での検察を引き続き強化して、規定に従って絶対に検疫なしでの入国を生じさせない。

4. 市の公安局が中心となり、外務局、観光局及び各地方と協力して、以下の内容を実施する：

-公安機関に対し、一時的な居住、一時的な不在及び居住の管理を厳密に実施することを指導する。

-不法な居住・不法な一時居住の外国人に対して、常に検査（（当館注：PCR 検査））・チェック・取り締まりを行う。就労・居住を許可される外国人、特に生産・経営施設、学校、ホテル、ホステルにおける外国人を緊密に管理する。

-市民が市内へ人を不法に入れることを発見した場合、迅速に地域の行政機関へ通報することを啓蒙する。

5. 情報通信局、ハイフォン放送・テレビ局、市内の通信・プレス機関は、市民が油断せず、保健機関の案内に沿って COVID-19 予防対策を正しく、十分に実施できるようにするため、宣伝を強化する。

6. 各公共の場、学校、企業は、体温検査を維持し、消毒剤を用意して入場・出場者に対する消毒液体使用及びマスク着用を勧告する。

7. 各区・各郡の人民委員会を中心となり、保健局、市の公安と協力して以下を実施する。

違法な入市者、違法な居住者のリストを作成して、（違法入国者を見つけた場合には）隔離・疫学的な調査・検査を行い、ベトナムへの違法な入国者に関する規定に従って疫病予防措置を厳格かつ十分に実施する。

8. 保健局が中心となり各地方と協力して、以下を実施する：

-保健施設に対して感染予防システムの評価，強化を指導し，新しい感染事態に対応できるように施設・設備・人材を整える。

-財政局及び関連機関と協力して、感染予防対策の事業のためのロジスティック（当館注：対応に必要な物資、財源、人材の準備）を確保する。

-医療隔離プロセスの厳格な実施を継続し、規定に従って早期検査による陽性症例の確認を行い、絶対にコミュニティ及び隔離関連業務従事者への感染を発生させないようにする。

市の各局、各業、各団体、各地方、各機関、各企業の長、各世帯、各個人に対して、厳格な実施を要請する。

送り先：

上記のとおり

-TTTU

-人民委員長、各副人民委員長

-中央宣教委員会

-中央事務局、国会議員団、市の評議会

-ハイフォン市放送・テレビ局、ハイフォン市新聞、ハイフォン市アン・ニン紙、ポータル等